

事業所名	コアヴィレッジキッズ芝公園
------	---------------

公表日 2026年3月31日

利用児童数

回収数 22

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。					・自由時間として遊ぶ時間帯のスペースは、年長くらいの子が多いとやや狭そうに感じる。	・貴重なご意見ありがとうございます。自由時間の過ごし方(スペース、内容等)は職員間でもよく議題が上がっています。限られたスペースの中で、安全を確保しながら児童がゆっくり楽しく過ごせるように今後も考えて工夫をして参ります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。						・東京都の基準を順守すると共に、児童が多い時間帯、入退室で混雑する時間帯は特に職員の配置を考えて設定しております。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。					・メインの活動以外は、衛直された狭いスペースであり、どうなのか… ・目隠しのパーテーションを置いてくださることで視覚優位のお子様たちも集中しやすくて良いなと思います。	・貴重なご意見ありがとうございます。メインの療育活動の時間で広くスペースを使うため、どうしても自由時間のスペースが限られた範囲になってしまいます。限られたスペースの中で、安全を確保しながら児童がゆっくり楽しく過ごせるように今後も考えて工夫をして参ります。 ・貴重なご意見ありがとうございます。安全性に配慮したうえで上手にパーテーションを使って、児童の集中できる環境を確保して参ります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。					・隣の小学生の活動の音が、仕切りの壁の上部が開いているため、こちらの部屋までよく聞こえてきます。発達障害のあるお子さんへの支援方法について私自身が詳しいわけではなく、もしかすると周囲のある環境設定なのかもしませんが、集中力が低く注意が散漫になりやすいお子さんが多く支援を受けている活動だと理解しているため、隣の活動の音が集中の妨げにならないのか少し気になりました。可能であれば、より集中しやすい環境づくりにご検討いただけたらとありがたいです。 ・いつもありがとうございます。とても満足しているのですが、放デイと児童が隣に並んでいるためか、児童の活動時に隣のお部屋からの大きな声や叫び声に近いものがやや気になります(お互い様かとは思いますが…)	・貴重なご意見ありがとうございます。保護者様にはご心配をおかけして申し訳ございません。放課後デイサービスの職員とも連携し、お互いに児童が興奮して騒がしくなる時はクールダウンの時間も設けながら活動を行って参ります。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22	0	0	0		・保育士、理学療法士、心理担当職員等の専門性を活かした支援を心がけて参りました。今後も職員間で連携をとりながら、児童の特性を踏まえた支援が出来るよう務めて参ります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20	0	0	2		・当事業所は主に集団療育、場合により個別療育でガイドラインで定められた5領域に準って本人支援を行っております。また、家族支援、移行支援、地域連携も意識して取り組んでいます。基本となる支援プログラムをHP上に公表しておりますのでご覧ください。
	7 子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	22	0	0	0		・個別支援計画は面談時に保護者様からお聞きした児童の現状や課題や、ごちからの支援の様子を参考にして作成し、保護者様の承認を頂いております。今後も児童の現状の課題に合った支援計画を作成するために、保護者様との面談やコミュニケーションの時間を大切にしていきたいと考えています。よ
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	1	0	2		・支援計画にはガイドラインに沿って、5領域を網羅した「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」の項目を設定しております。今後も保護者様へのご説明の際に、上記の内容をわかりやすく丁寧に説明できるよう心がけて参ります。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	2	0	0		・日々の支援を考える際に、職員は個別支援計画を確認しそれに沿った内容の支援を考えて行っております。日々のご報告の中で、時には支援計画と支援内容の連動性がわかるように
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	1	0	2	・多岐にわたる活動内容なので、子供の得意分野・苦手分野が偏らずに経験させることが出来、素晴らしいと思います。	・嬉しいご意見ありがとうございます。活動内容は日々職員が児童の支援計画や課題を踏まえ考えております。児童が楽しめることも重点におきながら、様々な経験をしてもらえよう職員一同努力して参ります。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	12	1	6	2	・必要ないと思う	・貴重なご意見ありがとうございます。現在は地域の他の児童と一緒に活動する機会はほぼ設けておりません。保護者様にも様々なお考えがあると思いますので、慎重に考えて参ります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21	1	0	0		・運営規定、支援プログラム、利用者負担等については契約時に保護者様に書面で説明させて頂いております。今後も丁寧にわかりやすく説明できるよう心がけて参ります。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21	0	0	1		・初回支援の前に「個別支援計画」を提示しながら内容の説明をして、保護者様に同意を頂いております。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17	2	1	2		・今年度は秋にペアレントトレーニングを実施致しました。2026年度も実施を予定しておりますので、保護者様にご案内して参ります。 ・また今年度保護者様の参加イベントを6回実施し、児童と一緒に療育を体験して頂きました。2026年度も保護者様参加のイベントを考えてご参加を
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	21	1	0	0		・日々の送迎時に保護者様に児童のご家庭や園での様子をお聞きしたり、ごちからの様子をお伝えしております。またHUGを使い、児童の支援の様子をお伝えしております。今後も時間や状況が許す限り、保護者様とのコミュニケーションの時間を大切に児童の成長を共に守る存在になれるよう心
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	2	1	1		・定期的なモニタリングの面談の他、日々の送迎時にお話しをする中でご相談を受けることがあります。またお申し出があれば相談支援の時間をとってお話をさせて頂いております。今後も保護者様が話しやすい雰囲気、関係作りに注力して参ります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	0	0	1		・ガイドラインに「子どもの最善の利益を」と定められているように、職員は児童の気持ち、状況に寄り添う姿勢を大事にしています。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだいの向けのイベントの開催等により、きょうだいの同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	4	4	3	・求めている ・事業所以外でのイベントの案内もあり、保護者間での交流に繋がっていきやすいです。	・貴重なご意見ありがとうございます。現在は保護者会等は開催しておりません。様々なご意見があると思いますので、慎重に参ります。また、来年度は保護者様がどんな内容のイベントを望んでいるかのアンケートをとって、それに沿ったイベントや交流を企画していきたいと考えております。	

	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	1	0	4		・契約時にご要望があればご相談の場を設定することを保護者様にお話ししています。ご相談の申し入れがあった際は、保護者様のご都合に合わせて速やかに対応致しております。今後も、保護者様の子育ての不安や悩みを共有し、軽減するお手伝い出来るよう努めて参ります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	2	0	1		・HUGというツールを通して保護者様とご連絡や情報伝達を行うことが多いですが、日々の送迎の機会も利用しながら、児童や保護者様に必要と思われる情報をお伝えして参ります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	20	0	0	2		・HUGで活動予定をお知らせする他、インスタグラムでお役立ち情報を発信しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19	1	0	2	・見学スペースから、ミラー越しに個人名が書かれたクリアファイルの中身が見えてしまっている時があり、気になる時がある。	・貴重なご意見ありがとうございます。見学スペースから個人情報が見えることがあるというご指摘に関しましては、すぐに対応させて頂きました。ご心配をおかけして大変申し訳ございません。情報管理に関しましては注意を払って参りますが、気付いたことがございましたらお声かけください。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	0	0	5		・教室では各マニュアルを策定し、研修や訓練を行っています。そうした内容を保護者様にもわかるように、掲示物やSNS等で発信して参ります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	1	0	6		・昨今の状況を踏まえ、教室でも定期的に職員間の訓練を行って参ります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	1	0	5		・教室では安全計画を策定した上で、日々の活動の注意点を朝礼や終礼時に職員間で共有しております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	0	0	4	・まだそのようなことがない	・貴重なご意見ありがとうございます。活動中にお怪我されるようなことが起きた際は、近くにいる職員が即刻児童のお怪我の対応をして、管理責任者に報告しております。また、送迎の際に保護者様にお怪我発生時の状況とこちらの対応をご説明しています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	22	0	0	0		・今後も保護者様、子どもたちに安心して通ってもらえる教室になれるよう努めて参ります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	21	2	0	0		・今後も楽しみに通ってきて頂けるような教室を職員一同で作って参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	0	0	0		・アンケートにご協力頂き、また細かいご意見を頂き、心よりありがとうございます。子どもたちの気持ちや、保護者様の思いに応えられるよう、これからも地域に根差した教室作りに努めて参ります。何かございましたら、管理責任者や職員に遠慮なくお話しください。どうぞよろしくお願い申し上げます。

保護者向け

児童発達支援評価表

(保護者の皆さまへ)

○ 本評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	85%	5%	5%	5%	・致し方ない理解しています。 ・サイバーホールを転がす広さがありスペースが十分だと思います ・広すぎると走り回ってしまい、ちょうど良いスペースだと思います。 ・十分なスペースではないと思いますが、小さいお子さんには問題ないかと考えます。もう少し広いのが本当は理想です。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	100%				・一人一人に目が行き届いていると思います ・先生の数が多いため、子どもの脱走を心配することなく通えています	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障がい特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	90%	5%		5%	・ジョイントシートの上で活動する決まりや、黒テープより先へは行かないルールが分かりやすく、子どもにも守られていて良いなと思っています。 ・特性がある子に情報が目に入りすぎないようにされているようなので、注○の意味には当てはまっていませんが、シンプルで良いと思います。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%				・整理整頓と掃除が行き届いており、気持ちよく利用させていただいています。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	95%	5%			・心理士や作業療法士の先生など色々な先生が見てくださり、今後相談したい時に安心です。	
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	90%	10%				
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	100%				・一人一人をよく見ていただけており、課題やできるようになったことを分析して、計画に反映してもらっています。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	95%	5%			・計画のひとつ項目ずつ、とても丁寧に説明してどのように対応した取り組みをしているかまで分かりやすくFBしていただいています。	
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	95%	5%			・週3回も利用しているのに、内容が毎度同じにならないよう、色々な分野の発達を狙ったプログラムを取り入れていただいています	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	45%	5%	25%	25%	・近所の保育園の行事を案内していただきました。 ・普段も異なる年齢の子と集団療育で触れ合わせていただいています。 ・「他の子どもと活動する」機会はあるのか不明です。集団レッスンなので別になって全く問題ないです。	
	12 現代や将来を見据えて時代や子育て環境に応じた療育を行っているか。	95%	5%			・タブレットを用いた能力テストは現代的な環境に応じた方法だと感じています	
保 護 者 へ の 説 明 等	13 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	95%		5%		・とても詳しい説明がありました。他事業所のような、早く申し込ませるような勧誘はなく、ただただ丁寧でした。	
	14 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%				・具体的な説明があり、どんな支援がどの分野に生きてくるのかイメージしやすかった	
	15 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	70%	10%	10%	10%	・まだ入所したばかりで分かりません ・現在はないと思いますが、今後はあるかもしれません。 ・今後あるとしてもHP上での情報提供で構いません	
	16 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100%				・送迎の際に、必ずその日できることを伝えてくださる。 アプリもあるのですが、ありがたいなと思っています	
	17 連絡ツールは、予定変更や欠席連絡などの手段として保護者の負担軽減の配慮があるか。	100%				・アプリでやりとりができ郵送などの手間がないです ・夜間・早朝に関わらずいつでも送信できるので、とても助かっております	
	18 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%				・月に1回以上見学もでき、その際に相談やアドバイスをもらったりできています。送迎の時にも気軽に相談できる雰囲気です	
19 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%				・どの職員の方にも気遣いのある対応が行き届いており素晴らしいです		
20 こどもの活動日の活動内容や状況について写真などで示し、分かりやすい説明になっているか。	100%				・毎回必ず写真と活動内容のレポートをアプリで共有して下さり、夫婦間で情報共有にとっても助かっています		

	21	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	95%			5%		
	22	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%					
	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	95%		5%		・夏・冬休みのイベント情報などを教えてくれるのが嬉しいです	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	90%			10%	・写真に他の児童が写らないよう配慮いただいています	・各児童ごとのファイルのフルネームが送迎時にはっきりと見えているのだけ、少し気になります
非常時等の対応	25	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	40%	10%	5%	30%	・まだ機会がないため分かりません ・まだないかもしれません、自分が知らないのかも	・まだできたばかりの事業所なので、訓練しているかはよくわからない
	26	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	25%	5%	5%	40%	・まだ機会がないため分かりません ・まだだと思えます、自分が知らないだけかも	・まだできたばかりの事業所なので、訓練しているかはよくわからない
	27	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	70%	5%		25%	・これもまだかと思えます、自分が知らないだけかも	
	28	事故等（怪我等を含む）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	80%	5%		15%	・まだ機会がないため分かりません ・今のところケガもなく通っているが、ちょっと頭をぶつけただけでもきちんと報告して下さり安心感がある	
満足度	29	子どもは安心感をもって通所していますか。	95%	5%			・最初は緊張していたものだが慣れ今は安心して通所しています	
	30	子どもは通所を楽しみにしていますか。	90%	10%			・「今日はコアウィレージ？」と聞いてきて行くのを楽しみにしています ・毎回行きたい気持ちを伝えてくれる	
	31	事業所の支援に満足していますか。	100%				・とても満足しています ・ずっと通わせたいと思っており、先生たちのご支援に感謝しています	
自由記述	<p>・とても親身にホスピタリティの高いサービスを提供いただき感謝しております。</p> <p>・いつもありがとうございます、フィードバックと画像を楽しみにしています。</p> <p>・自宅から遠いけど、事業内容教室長さん、子供達の落ち着いたきから分かる先生方の物静かな個々への対応のたまものをリスペクトしました。契約時から、要望が強く受け入れる先生方には申し訳ありません。親も安心して通わせられるように、はやく慣れてまいりたいと思います。</p> <p>・通所開始当初は見えないこと・分からない事が多く不安に感じていましたが、最近は見学会を毎月行ってくださったり、職員の方のご紹介を貼り出してくださったり、風通しがよくなり、より安心して子供を通わせられるようになりました。また、長期休みに行われているイベントが子供が大好きで、親としてもありがたいなと思います。ハグでの活動報告について、連絡がゆっくりな事が多く、「翌日まで」等の目安があると良いと思います。また、活動の内容はわかりやすく書いてくださっているのですが、そのほかの時間の過ごし方も教えていただけるとなお良いと思います(お迎え時、口頭連絡でも大丈夫です)。引き続きよろしく願っています。</p> <p>・ハグを利用したのが初めてで子様の様子が大変わかりやすく感謝しています。</p> <p>・子ども自身が通所を毎回楽しみにしています。いつもありがとうございます。</p>							

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をやるのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達状況や障がいの特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障がいの特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。